

日程表 (内容に一部変更が生じることがあります)

日程		10:00～11:00	11:00～12:00	昼休	13:00～14:00	14:00～15:00	15:00～16:00	16:00～17:00
1	1月14日(土)				開講式・ オリエンテーション	保存・活用概論 永井規男(古材文化の会) 寺田敏紀(京都市景観・まちづくりセンター)		受講者・スタッフ 自己紹介
2	1月28日(土)	住宅建築 日向 進(古材文化の会)			文化財保護法 武内正和(文化庁)		京都の文化財 石川祐一(京都市)	
3	2月11日(土)	民家建築 中川 等(大阪産業大学)			歴史的建造物の継承と暮らし 秦めぐみ(秦家住宅)	講義終了後、 京都市登録有形文化財・秦家住宅、 重要文化財・杉本家住宅の見学		
4	2月25日(土)	寺社建築 菅澤 茂(工学院大学)			歴史的建造物の技法／瓦葺 寺本光男(瓦葺職)	歴史的建造物の技法／左官 浅原雄三(左官職)		指物の技法 (注) 大谷普賢(伝統工芸士)
5	3月11日(土)				演習1 指定文化財の修理現場見学 (京都府)			
6	3月25日(土)	循環型社会と保存・活用 浅岡美恵(弁護士)			保存・活用のマネージメント 宗田好史(京都府立大学)		歴史的建造物の再生理念 藤岡龍介(建築家)	
7	4月8日(土)	庭園の様式 仲 隆裕(京都造形芸術大学)			近代洋風建築 石田潤一郎(京都工芸繊維大学)		歴史的建造物の調査と評価 中川 等(大阪産業大学)	(注)
8	4月22日(土)	演習2 登録文化財調査 同右			演習2 登録文化財調査 石川祐一(京都市)、中川等(大阪産業大学)、 中村則正・永松 尚・中井玲子、城市智幸(建築家)			
9	5月6日(土)	歴史的建造物の耐震補強 井上年和(京都美術工芸大学)			保存・活用と再生設計／構造設計 井手晃二(構造設計家)	保存・活用と再生設計／意匠設計 木下龍一(建築家)		・演習2の中間報告 ・修了課題の中間報告
10	5月20日(土)	歴史的環境の整備 山崎正史(立命館大学)			保存・活用とまちづくり/修復 西田教子(建築家)	保存・活用とまちづくり/舞鶴 大滝雄介(建築家)	・演習2の講評 ・演習3の説明 ・修了課題の中間報告	
11	6月3日(土)	演習3 保存・活用相談 同右			演習3 保存・活用相談 古材文化の会の建築家と構造設計家			
12	6月17日(土)				建築基準法・景観法 (京都市)		・演習3の講評 ・修了課題の中間報告	
13	7月1日(土)	歴史的建造物と防災対策 益田兼房(国際記念物遺跡会議 文化遺産防災国際学術委員会)			歴史的建造物の継承と税金 辻本尚子(税理士)		修了課題中間発表会	
14	7月22日(土)	修了課題発表会			修了課題発表会(終了後、講座修了式・修了証書授与)			

(注) 1時間科目は50分の授業と10分の休憩、2時間科目は50分の授業と10分の休憩各2回を基本とします。
演習と修了課題は班ごとに取り組んでいただきます。講座の最終日に修了課題の発表会を行います。
全科目を履修された方には修了証書を発行いたします。この講座はCPD単位に認定されます。
会場は、原則として京都市景観・まちづくりセンター地階のワークショップルームですが、演習は、別途案内します。
2月25日と4月8日は、講義終了後、17時より30分ほど、修了課題及び演習1の課題説明、演習2の課題説明を行います。

第9期 京都市文化財マネージャー育成講座 (建造物) 受講申込書					お申込み先 (事務局)		FAX 075 (551) 9811			
フリガナ					生 年 月 日				性 別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏 名					西 暦	年	月	日	才	
自宅住所	〒				TEL ()			—		
					FAX ()			—		
					E-mail					
勤務先 又は学校名	勤務先 又は学校名 〒				TEL ()			—		
					FAX ()			—		
					E-mail					
資 格	建築関係の資格をお持ちでしたら印をつけてください。 <input type="checkbox"/> 一級建築士 (その他) <input type="checkbox"/> 二級建築士 ()				所 属 団 体					